

平成 28 年度事業計画

1. 科学に関する学術研究の奨励と助成

(1) 科学に関する独創的な学術研究に対し研究奨励金または研究助成金を交付する。

(イ) 加藤先生のお考えに沿って、大学の教員が推薦した若手研究者の中から当財団の研究奨励金交付者選考委員会が厳選し、理事会が承認した 25 名に対して研究奨励金を交付する。

1 名につき 30 万円、 総額 750 万円 (6 月に交付)

(ロ) 各大学及び公立研究所等から申請された研究課題の中から当財団の研究助成金交付者選考委員会が厳選し、理事会が承認した研究に対し研究助成金を交付する。

1 課題につき 100～200 万円、 総額 1,200 万円 (6 月に交付)

(2) 科学教育振興の一助として助成金を交付する。

(イ) 大学或いは学会などが主催する科学的学術研究集会に対して、当財団の選考委員会が審査し、理事会が承認したものに研究集会助成金を交付する。

1 件につき 15～30 万円、 総額 約 120 万円 (年間を通じ 4～5 件)

(ロ) 刈谷市教育委員会の要請に応じ、同市の小学校ならびに中学校 10 校以上に対して児童理科研究教育資金を助成する。

1 件につき 5～10 万円、 総額 100 万円 (2 月に交付)

2. 科学的研究成果に対する褒賞と後援

(1) (公社)電気化学会と当財団が推挙した顕著な科学的研究成果あるいは功績を挙げられた人々の中から、当財団の選考委員会が受賞候補者を選定し、理事会が承認した方に対して加藤記念賞として賞状と金メダルを贈呈し顕彰する。

原則として、学界および産業界から各々 1 名 (11 月に授与式を開催)

(2) 「加藤与五郎先生記念講演会」開催の後援

(公社)電気化学会が主催し、大学と産業界の学術研究者を対象として開催する「加藤与五郎先生記念講演会」を後援し、協力金を交付する。

年 1 回 30 万円 (2～3 月に交付)